

○議長（吉田敏郎）

続いて、議案第20号 令和2年度開成町下水道事業会計予算の細部説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

それでは、予算書の287ページをお開きください。議案を朗読させていただきます。

議案第20号 令和2年度開成町下水道事業会計予算。

総則、第1条、令和2年度開成町の下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

業務の予定量、第2条、業務の予定量は、次のとおりとする。

第1号、排水戸数、5千786戸、第2号、年間有収水量、205万7千371立方メートル。第3号、1日平均有収水量、5千637立方メートル、第4号、主な建設改良事業費、1億3千533万1千円。

イ、管路建設費、1億3千472万4千円、ロ、流域下水道費、60万7千円。

収益的収入及び支出、第3条、収益的収入及び支出の予定額は次のとおりと定める。収入、第1款下水道事業収益、4億8千805万1千円、第1項営業収益、2億4千335万8千円、第2項営業外収益、2億4千469万3千円。

支出、第11款下水道事業費用4億8千805万1千円、第1項営業費用、4億3千309万円、第2項営業外費用、5千196万円、第3項特別損失、1千円、第9項予備費、300万円。

資本的収入及び支出、第4条、資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億4千904万1千円は、過年度分損益勘定留保資金6千356万7千円、当年度損益勘定留保資金7千458万4千円、当年度分資本的収支調整額、1千89万円で補填するものとする。）

収入、第2款資本的収入、2億1千299万6千円、第1項負担金、305万5千円、第2項補助金、4千250万円、第3項出資金、7千194万円、第4項企業債、9千550万円、第8項その他資本的収入、1千円。

支出、第12款資本的支出、3億6千203万7千円、第1項建設改良費、1億3千533万1千円、第3項企業債償還金、2億2千370万6千円、第9項予備費、300万円。

次のページをお開きください。企業債、第5条、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的及び限度額、公共下水道事業費6千100万円、流域下水道事業、50万円、特別措置分、3千400万円、計9千550万円、起債の方法、利率、償還の方法は、記載のとおりでございます。

一時借入金、第6条、一時借入金の限度額は1億円と定める。

議会の議決を経なければ流用することができない経費、第7条、次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又は、それ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

第1号、職員の給与費、3千196万円。

他会計からの補助金、第8条、一般会計からこの会計へ補助を受ける額は、1億3千306万円である。

令和2年3月3日提出、開成町長、府川裕一。

それでは別冊の開成町歳入歳出予算説明資料の82、83ページをお開きください。歳入です。収益的収入、下水道事業収益、営業収益、下水道使用料は、下水道使用料として、5千786件を見込んでおります。

その他の営業収益の手数料は、宅内排水設備工事指定工事店及び宅内排水設備工事責任技術者の更新、新規登録の手数料と各種証明の手数料を見込んでおります。

3段飛ばしまして、資本的収入です。負担金、受益者負担金は、平成30年度、令和元年度、令和2年度分として、賦課する受益者負担金でございます。

1段飛ばしまして補助金です。国庫補助金は、社会資本整備総合交付金の事業費、8千500万円の国2分の1補助で、4千250万円を見込んでおります。

次の84、85ページをお開きください。歳出になります。収益的支出です。下水道事業費用、営業費用の管渠費は、特定事業場5カ所の水質検査、流量計やマンホールポンプの保守点検、下水道施設の維持管理費です。

流域下水道費は、酒匂川流域下水道事業における汚水処理に関わる維持管理費の負担金です。

総係費は、下水道運営審議会の開催、下水道台帳の補正や水道会計で徴収している下水道使用料の委託費等でございます。

1段飛ばしまして、営業外費用、支払利息は下水道事業債139件の利子償還と一時借入金利子でございます。

3段飛ばしまして、資本的支出です。建設改良費、管路建設費は、開成町公共下水道全体計画の見直し委託や下水道布設工事です。資料の後ろに資料2として、下水道工事箇所を添付してありますので、説明とあわせて参照していただきたいと思います。

令和2年度は、牛島地区の2カ所、上延沢地区を1カ所、吉田島地区を2カ所、合わせて町内の5カ所の下水道管布設工事を予定しております。

その下の流域下水道費は、酒匂川流域下水道事業における処理場の建設工事等に関わる建設費の負担です。

企業債償還金は、下水道事業債121件の元金償還金でございます。

予算書にお戻りいただきまして、予算書の295ページをお開きください。

令和2年度開成町下水道事業予定キャッシュフロー計算書です。令和2年4月1日から令和3年3月31日までです。

1の営業活動によるキャッシュフローです。(1)当年度純利益は、94万9千140円を見込んでおります。

2の営業活動から得た現金預金への当年度純利益の調整、イからホまでを加えた小計1億9千610万2千794円に受取利息及び配当金受入額、支払利息及び企業債取扱諸費の支払額を加えた営業活動から得た現金預金額（純額）は、1億5千660万794円となります。

次に、2の投資活動によるキャッシュフローです。1の固定資産の取得による支出、建設改良から、6の投資活動に伴う現金預金の調整まで、投資活動から得た現金預金（純額）は、マイナス1千78万7千440円となります。

次に、3の財務活動によるキャッシュフローです。1の企業債の発行と、2の企業債の償還合計が、財務活動から得た現金預金（純額）となり、マイナス1億2千820万6千円となります。

4の現金預金及び現金等価物増加額・減少額は、1千760万7千354円となり、5の現金預金及び現金等価物期首残高、1千297万2千943円を加えた6の現金預金及び現金等価物期末残高は、3千58万2千97円となります。

次の296ページ、から301ページにかけましては、一般会計に準じた給料明細と公営企業会計による財務諸表を記載しておりますが、説明は省略させていただきます。

以上で説明を終わります。

○議長（吉田敏郎）

以上で議案第20号 令和2年度開成町下水道事業会計予算の説明を終了します。

以上で本日の日程は終了しました。

なお、5日目の会議は、10日火曜日午前9時から行います。

本日はこれにて散会いたします。

お疲れさまでした。

午前10時07分 散会